

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年9月3日

評価対象年度：平成 19 年度				管理	2-1-11-3
事務事業名 入札契約事務事業				部等名	総務部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	財政課
	一般	01-020101006	細々目名	係等名	契約係
政策体系	基本目標	2	住民と行政の協働による自立したまちづくり		
	施策	1	安定した財政基盤の確立・行政改革の推進・効率的な財政運営		
	基本事業名	11	工事等入札契約・物品購入		

事業概要 実施内容	入札参加資格審査申請の受付け事務を行う。 資格等審査委員会の事務局としての事務を行う。 入札、見積り合せの執行から契約に至るまでの一連の事務（入札公告、入札執行、契約締結）を行う。				
根拠法令等	地方自治法 本宮市契約規則	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業 <input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定（ 年度 ~ 年度）			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	19,500 円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役員費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	10,500 円	合計	30,000 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象（誰を、何を）		入札、見積り合せに付された工事等	
手段（事業の具体的な内容、手順等）	資格等審査委員会の審査結果を受け、入札公告（指名通知）、入札執行、契約締結までの一連の事務を行う。	活動指標名・式（アウトプット）	活動の大きさを表す指標
意図（対象を、どのような状態にしたいのか）	工事等の契約事務を公平性、競争性、透明性を確保した上で執行する。	指標 (1)	名称 入札・見積り執行件数 式 件
		指標 (2)	名称 式
		成果指標名・式（アウトカム）	意図の達成度を表す指標
		指標 (1)	名称 指名競争率 式 $\text{指名競争入札件数} \div \text{入札・見積り執行件数} \times 100$
		指標 (2)	名称 随意契約率 式 $\text{随意契約件数} \div \text{入札・見積り執行件数} \times 100$
事務事業を実施（意図を実現）することで、施策にどのように貢献していますか			
入札に関し、公平性、競争性、透明性を確保し、契約事務を適正に執行することは行政改革の推進に寄与する。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	年度 (最終目標)
指標	活動指標 (1)	件			116	120	
	活動指標 (2)						
	成果指標 (1)	%			28.4	25.0	
	成果指標 (2)	%			12.9	10.0	
投入量	事業費	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			30	30
	事業費計 (A)	千円			30	30	
	人件費	職員数	人			1.5	1.5
		人件費平均額 (年)	千円			8,373	8,373
人件費計 (B)		千円			12,560	12,560	
総事業費 (A+B)	千円			12,590	12,590		

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか？
工事については、H19.5.22より指名競争入札から制限付一般競争入札による契約に移行している。
この事業に対して、関係者（市民・議会・事業対象者・利害関係人等）からどんな意見や要望が寄せられていますか？
入札に関して国、県から総合評価方式の導入に向けた取り組みが求められている。

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
入札に関し、公平性、競争性、透明性を確保することは、開かれた行政のためにも必要であり、行政改革の推進に寄与する。	予定価格、最低制限価格等部外者に秘密すべきものがあるので市が行う必要がある。	入札に関し、公平性、競争性、透明性を確保することが求められている。
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
本事業は入札制度と一体となって成果を発揮するものであり、入札制度については、総合評価方式について調査、検討する。	市が工事等を発注する限り本事務は廃止できない。	類似事業はない。
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
人件費が大半である。	入札制度改革により、事務量は格段に増えつつある。総合評価方式が導入されれば更に増えることは必至である。	本事務事業は、各課等で所管している各事務事業の工事等に係る入札事務であるため、受益者は特定できない。また、行政内部の事務である。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																							
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	価格と品質が総合的に優れた調達をする必要がある。																							
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(4) 改革改善案の概要																								
総合評価方式による入札制度の導入 (価格と品質を数値化した「評価値」が最も高い者を落札者とする) により、価格と品質が総合的に優れた調達を行う。																								
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																								
課題：本市の実態にあった総合評価方式の構築 解決策：現状と課題を整理し、部局横断的な視点から検討を行う。																								

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																							
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																								
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																								